

重要取組シート

市長公室 政策企画部 広域連携課

取組項目	大阪・関西万博開催に伴う波及効果の最大化
現状・課題	【現状】 ○大阪・関西万博の開催により、国内外から 2820 万人もの方々が万博会場を訪れることが想定されています。 ○万博の開催テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」であり、会場ではテーマに則した数多くのパビリオンが立ち並び、多彩なイベントが開催されます。 ○堺は会場から一番近い世界遺産都市であり、類いまれな歴史や文化、伝統等を有し、最先端の技術や未来を体感できる万博とコンストラストを織りなす魅力を有しています。 ○鉄道以外にも万博会場へのアクセスが充実しており、開催中は市内にパークアンドライド駐車場が設置され、国際貿易都市・堺の発展を支えてきた堺旧港から海上交通も運行します。 ○2023 年に市内で開催された G7 大阪・堺貿易大臣会合を契機に実施した、こどもたちが国際社会を身近に感じ、多様な価値観や広い視野を養う取組等、会合を通じて得たノウハウや経験があります。 【課題】 ○会場アクセスの優位性等を活かし、万博の機運醸成と合わせ堺の魅力発信を強化することで、万博会場からの誘客を促進し、市内消費を活性化することが必要です。 ○市内経済団体等と連携し、万博を通じたビジネスチャンスの拡充等地域産業を活性化する取組が必要で。 ○万博というまたとない機会を活かし、次の時代の堺を担うこどもたちの将来の可能性を広げ、未来へ継承する取組が必要です。
取組の内容	○経済団体とともに構成する「2025 年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議において、「誘客による市内消費の活性化」、「万博の発信力を活用した地域産業の活性化」、「こどもたちの国際感覚の醸成、未来に向けた行動」「機運醸成による万博開催効果の最大化」、の 4 つの方向性のもと、万博波及効果の最大化に向けた取組を協議し、推進します。また、万博開催中も取組がより効果的になるようモニタリングを行い、随時見直します。 ○会場アクセスの優位性等を活かし、本市への誘客と地域産業の活性化を図るため、茶の湯文化や伝統産業、世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」等の、堺の魅力を国内外へ発信する万博会場催事を実施します。 ○より多くの方に万博をきっかけに堺にも訪れていただくため、万博の機運醸成と合わせ、堺の魅力発信につながるイベントや大阪・関西万博公式キャラクター「ミyakumiyaku」と本市の公式 PR キャラクター「ハニワ部長」を活用したプロモーション等を実施します。 ○次の時代の堺を担うこどもたちが、国際社会を身近に感じ、多様な価値観や広い視野を養うことで、自ら未来を切り拓く行動につなげるため、市内在住の希望する小学生及び中学生を万博会場へ招待する取組等を実施します。

(様式 4)

スケジュール	前期 (～9月)	☐ 「2025 年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議で取組の協議・推進 (4～9月) ☐ 万博会場催事の企画・調整・実施 (4～9月) ☐ 万博子ども招待事業の実施、利用促進に向けた広報・周知 (4～9月) ☐ こどもたちの国際感覚の醸成等につながる学びや体験機会の創出 (4～9月) ☐ 万博の機運醸成と合わせた堺の魅力発信につながる市内イベントの実施 (4～9月)		
	後期 (～3月)	☐ 「2025 年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議で取組の検証・評価 (10～3月) ☐ こどもたちの国際感覚の醸成等につながる学びや体験機会の創出 (10～1月) ☐ 万博を契機とした効果的な取組・好事例を閉幕後もレガシーとして継続 (11月～3月)		
	次年度以降	—		
進捗の状況	前期 (～9月)			
	後期 (～3月)			
堺市基本計画 2025	該当する 施策	重点戦略 1「堺の特色ある歴史文化 ～ Legacy ～」の各施策 重点戦略 3「将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～」 重点戦略 4「人や企業を惹きつける都市魅力～ Attractive ～」の各施策		
	寄与する KPI	—		目標値 (2025 年度)
		※重点戦略1・4の各施策 KPI、重点戦略3の関連施策 KPI		—
堺市SDGs 未来都市計画	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号	質の高い教育をみんなに	
		4、8	働きがいも 経済成長も	
	寄与する KPI	—		目標値 (2025 年度)
				—